

豊島区民社協キャラクター  
ふくじい

コミュニティソーシャルワーカー

## CSW通信

2025年

2月号

CSW(コミュニティソーシャルワーカー)とは…

福祉に限らず暮らしのこと全てのご相談に対して、一人ひとりの生活や思いに寄り添いながら、地域のみなさんや関係機関・団体等と協力して、解決に向けたお手伝いをしています。CSWは、8か所の区民ひろばに常駐しています ※豊島区より受託

CSW事業 令和6年度第2回講演会 開催しました！

## 大人が学ぶ子どもの権利

～としま子どもの権利相談室の取り組みから～

「豊島区子どもの権利に関する条例」を踏まえ設置された「としま子どもの権利相談室」。その現場から見てきた事例などから、地域における大人の役割や取り組みについて考える講演会を、令和6年12月12日に開催しました。講演会では、浦和大学准教授であり、豊島区子どもの権利擁護委員としてご活躍の林先生、としま子どもの権利相談室の菅野相談員をお招きし、お話を伺いました。

浦和大学准教授  
林 大介 先生子どもの権利条約4つの  
一般原則「生きる権利」

「育つ権利」「参加する権利」「守られる権利」をもとに、大人が子どもの権利を考えるうえで大切なことについてお話いただきました。

また、周りの大人が子どもに関わるうえでの大切な役割は「子どもとじっくり対話して、子どもの思いを聴くこと」であるとお話がありました。

としま子どもの権利相談室  
(ふくろう相談室)

## 菅野 有里 相談員

令和5年9月のとしま子どもの  
権利相談室開設以降の取り組み

や、対応事例を中心にお話いただきました。

また、普及啓発活動にも力を入れており、区内の小中学校を中心に出前講座を行ったり、中高生センタージャンプで遊びながら自然に権利を考える企画を行ったりするなど、多岐に渡る活動について紹介がありました。

## 参加者の声

- 子どもの権利＝我がままという誤解をどう無くしていくか。広めていきたい。
- 子どもを一人の人間として尊重するには、子どもの思いをしっかりと汲み取る、対話することが重要。
- 「権利」とも強い言葉に思えるが、人間として当たり前のこと。とても腑に落ちました。



## 講演会を通して

後半のグループワークでは活発な意見交換が行われ、他の参加者の取り組みや考えを知ることができました。さらに、子どもの権利についても様々な視点で話しあい、気づきやヒントを得る場にもなりました。

CSWは、地域の皆さんと一緒に、今後も子どもの権利について考え取り組んでいきます！

次回予定 CSW事業 第3回講演会 ※詳しくは、お近くのCSWまでお問合せ下さい。

「災害につよいまちづくり～共助の力と平時の取り組み～」

3月11日(火) 18時30分～20時30分 イケビズ多目的ホール

# 暮らしの何でも相談会

相談無料



区民ひろば朝日  
(西巢鴨4-10-12)

2/19(水)

10:30~11:15

区民ひろば西巢鴨第一  
(西巢鴨2-35-3)

2/26(水)

10:30~12:00

区民ひろば清和第一  
(巢鴨3-15-20)

2/6(木)

13:30~14:30

2/20(木)

10:30~11:30

CSWがお話を伺い、関係機関や地域情報などをご紹介します。お気軽にお越しください。



※上記日程でご都合がつかない場合でも、相談は受け付けております。

電話相談や訪問も行っておりますので、ご連絡ください。



## 火災多発! 火の元に注意しましょう

東京消防庁HPによりますと、乾燥が著しいこの時期、住宅火災による死亡者が急増し12月から3月まではストーブ火災による出火が増えます。令和5年のストーブ火災は全て電気ストーブによるものでした。令和6年中のストーブ火災でも半数以上が電気ストーブ火災でした。また、たばこを出火原因とする住宅火災で最も多くの方が亡くられており、令和5年は「たばこ」が14人、次いで「ストーブ」が9人だったそうです。

### 注意①「たばこ」

- 寝たばこは絶対しない
- 飲酒中の喫煙、転寝しない
- 吸殻を灰皿・塵箱に溜めない
- 吸殻を捨てる時は、必ず水をかけ完全に消火する
- 火種を落とさないよう、安全な場所で喫煙する



### 注意②「ストーブ」

- 周囲に燃えやすい物を置かない
- 外出時や就寝時は必ず消す
- 給油は必ず消してから行う
- ストーブの上や近くで洗濯物を乾かさない

### 注意④「電気コード等」

- 使っていないプラグは抜いておく
- プラグ・コンセントは掃除する
- 家具の下敷、折れ曲がりに注意

### 注意③「コンロ」

- 調理中にコンロから離れない
- コンロ周りに燃えやすいものを置かない
- 防災品のエプロンやアームカバーを使用する。
- 火が鍋底からはみ出さないように調整する
- 安全機能付のコンロを使用する

東京消防庁HPより引用しました

社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会  
CSW 菊かおる園圏域担当 石森・大坂

TEL: 03-6845-0148

メールアドレス: csw\_nishisugamo@t.toshima.ne.jp

開所時間 月~金 9:00~17:00 (祝日・年末年始除く)



メールアドレス  
読み取りコード



SNSもやっています  
ぜひご覧ください!

